

---

事業報告書  
財務諸表等

---

平成30年度

(平成30年4月1日～令和元年3月31日)

公益財団法人 発達科学研究教育センター

## I 事業の状況

平成30年度の事業状況について以下に報告する。

### 1. 公益目的事業

- 1) 研究助成事業（幼少年期の子どもの心身の調和のとれた発達の研究に対する助成を行う事業）

本年度当初の予算総枠500万円。

応募件数は45件。選考委員会の審査に基づき、次の12件を選抜して研究助成を行った。

- ①石橋 美香子（お茶の水女子大学大学院）  
「幼児におけるスケールエラーと抑制能力の関係 —NIRSを用いた検討—」
- ②伊藤 大輔（兵庫教育大学大学院）  
「被虐待児の可塑性から捉える養育支援のあり方の検討：社会的養護施設従事者の養育的関わりの諸特徴が入所児の心身の状態改善に及ぼす効果の検討」
- ③氏家 悠太（中央大学研究開発機構）  
「モノの認識における視覚と音の統合過程の検討」
- ④加藤 仁（滋賀文教短期大学）  
「学業達成における児童期のパーソナリティの影響プロセスの解明—自己愛傾向と自尊心がもたらす競争・協同意識の発達—」
- ⑤江 聚名（同志社大学大学院）  
「人工知能による自律性支援が児童の学習効果に与える影響」
- ⑥柴田 真緒（東京学芸大学大学院）  
「発達障害の子どもが有する睡眠困難の実態と発達支援のあり方に関する研究—発達障害の当事者・保護者・教師への調査を通して—」
- ⑦丁 ミンヨン（福井大学）  
「自閉症スペクトラムにおける感覚認知と感覚共感の特徴」
- ⑧豊田 真季（立教大学）  
「自閉スペクトラム症児が他者の感情を推測できるようになるために—実行機能（プランニングとモニタリング）の改善による対人刺激の処理促進—」
- ⑨則近 千尋（東京大学大学院）  
「子ども怒り場面・不安場面における養育者の対他感情制御の即時的影響の検討」
- ⑩畠山 美彩（筑波大学大学院）  
「親の金銭的ストレスが幼児の適応問題に与える影響」

⑪藤野 あすか（白百合女子大学）

「幼児期・児童期におけるオノマトペの発達評価作成のための試案検討」

⑫矢尾 明子（大阪大学大学院連合 小児発達学研究科 福井校）

「ADHD児の母親に対するペアレント・トレーニングの効果が子どもの実行機能改善におよぼす影響の予備的検討」

なおこれらの研究の中間報告は、紀要「発達研究」33巻に発表する予定である。また最終報告は、紀要「発達研究」34巻に発表するとともに、ポスター報告を行う予定である。

## 2) 成果発信事業

- ①平成28年度助成者の最終報告13報、平成29年度助成者の中間報告11報を掲載した紀要「発達研究」第32巻を編集、刊行した。
- ②平成29年度助成者の最終報告についてポスターセッションを行い、紀要第33巻への掲載に先んじて口頭発表を実施した。
- ③ホームページを通じ、当財団基本情報、「発達研究」バックナンバー、「発達検査」一覧、研究助成公募要領等の情報を広く公開した。
- ④国際交流事業として、(一社)日本発達心理学会と「国際ワークショップ」公開講演会を共催した。  
内容：講師 キャサリン・カーズ教授（ケント州立大学）  
演題 児童・生徒におけるアタッチメントのメンタルヘルスに及ぼす役割

日時：平成30年9月2日（日）13：30～16：30

場所：お茶の水女子大学 本館3階 306号室

- ⑤ホームページ・リニューアルの準備を行なった。

## 2. 収益事業

### 1) 発達検査スケールの販売

当財団開発の下記スケールを販売した。

- ① 乳幼児発達スケール（KIDS）
- ② 随意運動発達検査

販売予算900万円に対し、販売実績950万円となった。

## II 庶務の概要 (平成31年3月31日現在)

### 1. 理事・監事に関する事項

#### <理事>

定数：6名以上15名以内

任期：2年

現在数：11名

内訳 [常勤] 1名 [非常勤] 10名

#### <監事>

定数：2名又は3名

任期：4年

現在数：2名

内訳 [常勤] 0名 [非常勤] 2名

氏名		就任年月日	重任年月日	職名
新庄 茂方	理事長 常勤	平成11年7月1日	平成30年6月5日	元公文公教育研究所 代表取締役社長
雨宮 眞也	理事 非常勤	平成15年11月28日	平成30年6月5日	駒沢大学名誉教授 弁護士
新井邦二郎	理事 非常勤	平成26年6月12日	平成30年6月5日	東京成徳大学・大学院学長
大久保治男	理事 非常勤	平成22年7月1日	平成30年6月5日	武蔵野学院大学名誉学長
小澤 慎治	理事 非常勤	平成19年6月11日	平成30年6月5日	慶應義塾大学名誉教授
恩田 宗	理事 非常勤	平成19年6月11日	平成30年6月5日	元駐タイ大使
梶原 保	理事 非常勤	平成15年11月28日	平成30年6月5日	NPO法人如水宝生会理事長
喜多村孝幸	理事 非常勤	平成26年6月12日	平成30年6月5日	(一社)巨樹の会 五反田リハビリ テーション病院 副院長
西崎 清久	理事 非常勤	平成16年6月12日	平成30年6月5日	(公財)日本オペラ振興会顧問
古屋 俊彦	理事 非常勤	平成26年6月12日	平成30年6月5日	国際キワニス日本地区 広報委員長
堀越 作治	理事 非常勤	平成16年6月12日	平成30年6月5日	元(公財)森林文化協会顧問

園田 峯生	監事 非常勤	平成22年7月1日	平成30年6月5日	弁護士
近田 直裕	監事 非常勤	平成26年6月12日	平成30年6月5日	公認会計士、税理士

## 2. 評議員に関する事項

定数：6名以上15名以内

任期：4年

現在数：12名

氏名	就任年月日	重任年月日	職名
飯高 京子	平成22年11月1日	平成30年6月5日	東京学芸大学 名誉教授
弦間 明	平成22年11月1日	平成30年6月5日	(株)資生堂特別顧問
小林 利郎	平成22年11月1日	平成30年6月5日	元東京銀行取締役
齊藤 進	平成22年11月1日	平成30年6月5日	学習院名誉教授
佐伯 信	平成22年11月1日	平成30年6月5日	元公文教育研究会取締役
澤田 利夫	平成22年11月1日	平成30年6月5日	東京理科大学名誉教授
清水 良衛	平成22年11月1日	平成30年6月5日	元帝京平成大学教授
新庄真帆子	平成22年11月1日	平成30年6月5日	(学)公文学園理事
荘巖 舜哉	平成22年11月1日	平成30年6月5日	保育・子育てアドバイザー協会関西 理事長
遠山 耕平	平成22年11月1日	平成30年6月5日	元平成国際大学学長
戸谷 誠之	平成22年11月1日	平成30年6月5日	(独)国立健康栄養研究所 名誉所員
村岡 洋一	平成22年11月1日	平成30年6月5日	早稲田大学名誉教授

## 3. 職員に関する事項

区分	専任者	他機関との兼任者	合計
	有給 無給		
事務局員	5名 0名	0名	5名

#### 4. 会議に関する事項

##### <理事会>

開催年月日	議案	結果
平成30年5月21日	第1号議案:平成29年度事業報告の件	可決
	第2号議案:平成29年度決算の件	可決
	第3号議案:任期満了に伴い評議員会に上申する理事および監事候補者選出の件	可決
	第4号議案:規程類の改訂及び制定の件(研究助成規程(改訂)、旅費支給規程(制定)、 印章取扱規程(制定))	可決
	第5号議案:評議員会招集の件	可決
平成30年6月5日	第1号議案:役付理事選定の件	可決
平成31年3月6日	第1号議案:平成31年度事業計画の件	可決
	第2号議案:平成31年度収支予算、資金調達及び設備投資の件	可決
	第3号議案:規程制定の件(会計処理規程)	可決
	第4号議案:選考委員2名任期満了につき2名推薦の件	可決
	第5号議案:評議員会招集の件	可決

##### <評議員会>

開催年月日	議案	結果
平成30年6月5日	第1号議案:平成29年度事業報告の件	可決
	第2号議案:平成29年度決算の件	可決
	第3号議案:理事及び監事任期満了につき選任の件	可決
	第1号報告:規程類の改訂及び制定の件	了承
平成31年3月6日	第1号報告:平成31年度事業計画の件	了承
	第2号報告:平成31年度収支予算、資金調達及び設備投資の件	了承
	第3号報告:規程制定の件	了承
	第4号報告:選考委員2名任期満了につき2名推薦の件	了承

##### <評議員選定委員会>

開催年月日	議案	結果
平成30年3月26日	第1号議案:議長選出の件	齊藤進委員を選出
	第2号議案:評議員選任の件	可決

注) 前年度の事項であるが、今年度に継続する事項であるためここに記載

#### 5. 登記に関する事項

変更年月日	登記年月日	登記事項
平成30年6月5日	平成30年6月18日	評議員12名の重任
平成30年6月5日	平成30年6月18日	理事11名、監事2名の重任、新庄茂方理事の代表理事重任

## 附属明細書

事業における重要な事項は、平成 30 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特にないため、当年度の附属明細書は作成しない。

# 貸借対照表

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度 平成31年 3月31日現在	前 年 度 平成30年 3月31日現在
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	13,142,417	10,906,064
売掛金	863,407	1,046,498
商品	1,381,623	1,115,652
流動資産合計	15,387,447	13,068,214
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券	956,000,000	1,056,178,382
定期預金	5,000,000	5,000,000
預け金	100,000,000	0
基本財産合計	1,061,000,000	1,061,178,382
(2) その他固定資産		
什器備品	1	1
その他固定資産合計	1	1
固定資産合計	1,061,000,001	1,061,178,383
資産合計	1,076,387,448	1,074,246,597
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	127,239	131,682
未払法人税等	80,300	79,700
未払消費税	0	207,700
預り金	49,778	85,918
仮受金	0	15,897
流動負債合計	257,317	520,897
2. 固定負債		
固定負債合計	-	-
負債合計	257,317	520,897
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
寄附金	1,047,972,150	1,047,972,150
指定正味財産合計	1,047,972,150	1,047,972,150
(うち基本財産への充当額)	( 1,047,972,150 )	( 1,047,972,150 )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )
2. 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)	( 13,027,850 )	( 13,206,232 )
(うち特定資産への充当額)	( - )	( - )
正味財産合計	1,076,130,131	1,073,725,700
負債及び正味財産合計	1,076,387,448	1,074,246,597

# 正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度		前 年 度	
	自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日	自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日	自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日	自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	( 18,021,219 )	( 16,310,933 )		
基本財産受取利息	17,038,550	15,198,999		
基本財産運用益	982,669	1,111,934		
②事業収益	( 9,506,032 )	( 9,351,883 )		
発達検査販売収益	9,506,032	9,351,883		
③雑収益	( 207,806 )	( 82 )		
雑収益	207,806	82		
経常収益計	27,735,057	25,662,898		
(2) 経常費用				
①事業費	( 19,368,375 )	( 18,453,075 )		
研究助成費	5,000,000	4,912,000		
情報収集費	11,080	11,080		
会議費	550,281	499,849		
旅費交通費	895,373	1,025,657		
印刷製本費	3,320,905	3,518,398		
通信運搬費	928,216	823,152		
支払手数料	24,146	25,620		
諸謝金	366,822	366,822		
国際交流開催費	110,000	110,000		
広告宣伝費	13,200	0		
業務委託費	1,248,000	648,000		
給料手当	5,771,393	5,386,172		
賃借料	1,106,007	1,106,007		
雑費	22,952	20,318		
②管理費	( 5,962,251 )	( 6,252,123 )		
給料手当	1,018,481	950,501		
福利厚生費	367,834	290,275		
役員報酬	534,576	523,439		
諸謝金	0	44,548		
会議費	763,942	760,923		
旅費交通費	180,677	166,530		
通信運搬費	163,106	151,701		
維持費	281,664	281,664		
業務委託費	1,767,618	1,873,108		
支払手数料	182,812	194,406		
印刷製本費	151,884	144,775		
減価償却費	0	0		
租税公課	80,300	287,400		
雑費	274,180	387,676		
賃借料	195,177	195,177		
経常費用計	25,330,626	24,705,198		
当期経常増減額	2,404,431	957,700		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	-	-		
(2) 経常外費用				
経常外費用計	-	-		
当期経常外増減額	-	-		
当期一般正味財産増減額	2,404,431	957,700		
一般正味財産期首残高	25,753,550	24,795,850		
一般正味財産期末残高	28,157,981	25,753,550		
II 指定正味財産増減の部				
基本財産評価益	0	0		
基本財産運用益	18,021,219	16,310,933		
一般正味財産への振替額	△ 18,021,219	△ 16,310,933		
当期指定正味財産増減額	0	0		
指定正味財産期首残高	1,047,972,150	1,047,972,150		
指定正味財産期末残高	1,047,972,150	1,047,972,150		
III 正味財産期末残高	1,076,130,131	1,073,725,700		

## 財 産 目 録

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
<b>(流動資産)</b>					
現金預金	手元保管現金	運転資金として	235,612		
	普通預金 三菱東京UFJ銀行 麹町支店	運転資金として	1,367,691		
	普通預金 りそな銀行 新都心営業部	運転資金として	618,489		
	普通預金 みずほ銀行 市ヶ谷支店	運転資金として	6,578,788		
	当座預金 ゆうちょ銀行	運転資金として	4,341,837		
	売掛金	KIDS乳幼児発達スケール売上等	収益事業に係る事業収益の売掛分	863,407	
	商品	KIDS乳幼児発達スケール等の商品棚卸高	収益事業の用に供している。	1,381,623	
<b>流動資産合計</b>			<b>15,387,447</b>		
<b>(固定資産)</b>					
基本財産	投資有価証券	国債 第59回利付国債 (20年)	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		社債 第1回ソフトバンク無担保社債	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	6,000,000	
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌバイ NO.42186	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌバイ NO.42414	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 シルフリミテッド シリーズ50271	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	50,000,000	
		外国債券 シルフリミテッド シリーズ50242	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 スウェーデン輸出信用銀行 2910	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 スウェーデン輸出信用銀行 4903	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 ダイワ10604(商船三井)	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌバイ NO.52869	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌバイ NO.56343	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000	
		定期預金	定期預金 みずほ銀行 市ヶ谷支店	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	5,000,000
		預け金	野村證券 607-1011421-130	運用益を公益目的事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000
		その他固定資産	什器備品	事務所内機器・備品等	1
<b>固定資産合計</b>			<b>1,061,000,001</b>		
<b>資産合計</b>			<b>1,076,387,448</b>		
<b>(流動負債)</b>					
未払金		未払印刷費等	127,239		
	未払法人税等	法人税、都民税及び事業税	80,300		
	預り金	給与・報酬等に係る源泉所得税	49,778		
<b>流動負債合計</b>			<b>257,317</b>		
<b>固定負債合計</b>			-		
<b>負債合計</b>			<b>257,317</b>		
<b>正味財産</b>			<b>1,076,130,131</b>		

公益目的保有財産の明細

財産種別	その他の公益目的保有財産	金額	
基本財産	投資有価証券		
		国債 第59回利付国債 (20年)	50,000,000
		社債 第1回ソフトバンク無担保社債	3,000,000
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO.42186	50,000,000
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO.42414	50,000,000
		外国債券 シルフリミテッド シリーズ50271	25,000,000
		外国債券 シルフリミテッド シリーズ50242	50,000,000
		外国債券 スウェーデン輸出信用銀行 2910	50,000,000
		外国債券 スウェーデン輸出信用銀行 4903	50,000,000
		外国債券 ダイワ10604(商船三井)	50,000,000
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO.52869	50,000,000
		外国債券 ノムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO.56343	50,000,000
	定期預金	定期預金 みずほ銀行 市ヶ谷支店	2,500,000
預け金	野村証券 607-1011421-130	50,000,000	
合計		530,500,000	

# 監 査 報 告 書

令和元年5月20日

公益財団法人 発達科学研究教育センター  
理事長 新庄 茂方 殿

公益財団法人 発達科学研究教育センター

監事 近 田 直 裕 

私は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における  
会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告及びその付属明細書は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

# 監 査 報 告 書

令和元年5月20日

公益財団法人 発達科学研究教育センター  
理事長 新庄 茂方 殿

公益財団法人 発達科学研究教育センター

監事  

私は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告及びその付属明細書は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上